

—住民自治によるまちづくり—



長府地区まちづくり協議会



ニュースレター Vol.10

各地で花の便りが聞こえてきました。長府地区では、功山寺や長府庭園、壇貝川沿いなどの桜が観光客の目を楽しませています。小・中・高校の桜の木々も、新入生を心待ちにしているようです。

今年度も「長府地区まちづくり協議会」は、魅力ある個性豊かな地域づくりを目指して活動を進めていきます。

《安全・教育部会》1月4日、7日 「長府の寺子屋 冬休みスポーツ講座」

豊浦高校で小中学生対象(レスリング教室は幼児～)の「長府の寺子屋 冬休みスポーツ講座」が開催され、高校生が多く目の基礎基本指導を行いました。1月4日は、「バスケットボール教室」とマット運動やトランポリン指導の「体操教室」、



7日は、短距離・長距離の「ランニング教室」と「レスリング教室」にたくさんの小中学生が参加しました。「バスケットボールが上手になりたい!」、「内村航平選手のような体操選手になりたい!」、「学校の持久走大会で順位を上げたい!」、「競技会で良い成績を残したい!」、「レスリングってやったことないから



やってみよう!」と、小中学生の思いは様々ですが、全国大会や中国大会出場常連校の高校生達と練習し刺激を受けていました。「高校生が小中学生に教えることは、高校生自身を成長させてくれます。先生やコーチの苦勞も感じ、親・先生・地域に感謝する気持ちが一層増します。」と、担当された先生方が話されていました。小中学生は高校生に教えてもらうことで、高校生が身近な憧れや目標となり、高校生は小

中学生のお手本になるよう努めていました。「長府地区まちづくり協議会」は、スポーツ講座を通して子供達の健全育成と地域力UPを目指し、今後も活動を続けていきます。



「長府地区まちづくり協議会」主催、第3回目の防災教室が長府公民館で開催されました。下関市総務部防災危機管理課主任、牧田健司さんを講師に迎え「長府で起こる(?) 災害を知ろう! 災害に備えて」のテーマでハザードマップをもとに講演が行われました。防災グッズの展示・紹介もあり、参加者は手に取って見るなど、災害に備える重要性を再確認していました。講演終了後、アンケートをお願いしましたのでその結果をご報告いたします。



アンケート結果のご報告

◆講演内容で印象に残ったことは何ですか?

- 備えが必要と痛感した
- 菊川断層地震で長府地区は震度6弱が想定される
- 土砂災害、高潮、津波のハザードマップがあることを知った
- 通電火災防止のため、避難の際はブレーカーを切る
- 緊急案内(0180-99-8080)で最新情報を得る
- 災害に乗じた悪徳商法に注意する etc...



◆実施してほしい防災教室の内容をお聞かせください

- 自主防災組織の検討
- 長府地区独自の防災マップの作成
- 実地訓練(避難訓練)
- 実地訓練(避難所体験)
- 応急手当訓練
- 一人暮らしの避難方法
- 各自治会で避難訓練
- 主要建築物に海拔表示をしてほしい etc...



ご協力ありがとうございました。

《安全・教育部会》 3月9日

「長府の寺子屋 カジュアルセミナー」 ~みんなの相続~



「長府の寺子屋」の活動の一環として、地域住民が気軽に普段着で参加できる、カジュアルセミナーを開催しました。講師の山下真一さん・池田大造さん(ジブラルタ生命保険株式会社)、行政書士の中村謙一さんの3名が、今回のテーマの「相続」について講演と質疑応答をしてくださいました。2013年の相続税法の改正で相続税の課税対象に含まれる家庭が増えたこともあり、参加者35名は熱心にメモを取っていました。

相続税で困らないように、遺言状の作成(公正証書にする)、相続税申告までの流れを知る、家族構成図を作成して相続人の確認をする、どのような相続財産があるか調べる、納税資金の準備、遺産分割、一次相続・二次相続など、分かりやすく説明していただきました。最近、祖父母が孫に生前贈与をするケースが多く、贈与や生前贈与の注意点も説明されました。セミナー終了後、個別に相談をされる方や、「わかりやすかった。」「もっと詳しく聞いてみたい。」との声も寄せられるなど関心の高さがうかがえました。セミナー開始前には、フルート演奏と大人のための読み聞かせも行われました。



《お知らせ》

平成31年度 長府地区まちづくり協議会 通常総会

日時: 4月22日(月) 18時30分~

場所: 長府観光会館

